

- 問1 空に雲がたくさんかかっている地域^{ちいき}では、どのような天気になることが考えられますか。
- 問2 天気や雲の色、雲の量や形、雲の動く向きや速さなどを記録することを何といいますか。
- 問3 日本のはるか南の海上で発生し、北へ向かって進むことが多い、強い風や短い時間の大雨をもたらす気象現象は何ですか。
- 問4 「わた雲」とも呼ばれる積雲^よは、どのような天気の日によく見られる雲ですか。
- 問5 台風による大雨^ふが降ることで、水不足が解消されるのはなぜですか。
- 問6 台風が近づいてくると、風や雨の様子はどのように変化しますか。
- 問7 台風が近づいたときに、強い風^ふが吹いたり、短い時間に大雨^ふが降ったりすることによって引き起こされる、人々の生活や自然への被害^{ひとびと ひがい}のことを何といいますか。
- 問8 台風のまわりをふく風は、どのような形の流れになっていますか。
- 問9 気象衛星やアメダスがなかった昔に、夕焼けや雲の様子などを見て天気を予測していた知恵^{ちえ}のことを何といいますか。
- 問10 台風が近づいてきたとき、どのような天気の変化が起こりますか。
- 問11 「晴れ」と「くもり」という天気の違いは、何をもとにして決められていますか。
- 問12 台風が完全に通りすぎたあとの天気は、一般的^{いっぱん}にどのようなことが多いですか。
- 問13 気象衛星の画像は、どこからの情報をもとにして、何を表したのですか。
- 問14 台風の進路予想図で、台風の中心が進むと考えられる範囲^{はんい}を円で表したものを何といいますか。
- 問15 人工衛星の雲画像とは、どのような場所から、何を撮影したのですか。^{さつえい}
- 問16 台風の強い風で木がたおれたり、大雨でこう水^{みづ}が起きたりして、人々の生活^{ひとびと}に大きな被害^{ひがい}が出ることを何といいますか。